

平成26年度

平成26年10月20日

前期 学校評価アンケート結果について

京都市立乾隆小学校
校長 小田 修司

先日実施いたしましたアンケート集計結果をお知らせいたします。

回収率は、70%でした。全体的に見ると、概ね良い評価結果でした。(右棒グラフ参照) 今年度、評価項目の数は昨年度と同じですが、項目の意図が伝わり具体的にお答えいただけるよう、お聞きする文言について検討し、以下の3点について変更しました。

- 問4 子どもの考えや思いを大切にしたい学習を進めている。(旧)
↓
授業の中で一人ひとりが出した子どもの考えや思いをもとに学習が進められている。(新)
- 問8 子どもが楽しく学校生活を送れるような取り組みを進めている。(旧)
↓
子どもが成就感や満足感を感じながら学校生活を送れるような取り組みが進められている。(新)
- 問9 子どもや保護者の思いや願いに応えようとしている。(旧)
↓
子どもに力をつけてほしいという保護者の思いや願いに応えようとする姿勢が見られる。

規範意識に関わる問6については、「ハート de 乾隆」と言う取組を一昨年度から進めており、保護者の皆さんの評価も少しずつ高くなっています。これは、それぞれの月の行動目標に対し、クラスとして「今日はできた」「守れた」日には、シールを貼っていくもので月末に回収して昇降口に掲示しています。そして、朝会での話で再度意識付けしています。授業1回の取組で終わるのではなく、日々の生活の中での日常化をめざした取組です。しっかり取り組んでいきたいと考えています。

問4、問8については、C、D 評価が10%をこえています。学校といたしましてはこの結果を踏まえ、今後も授業改善や保護者の方の思い・願いをしっかり受け止めていかなければならないと考えています。

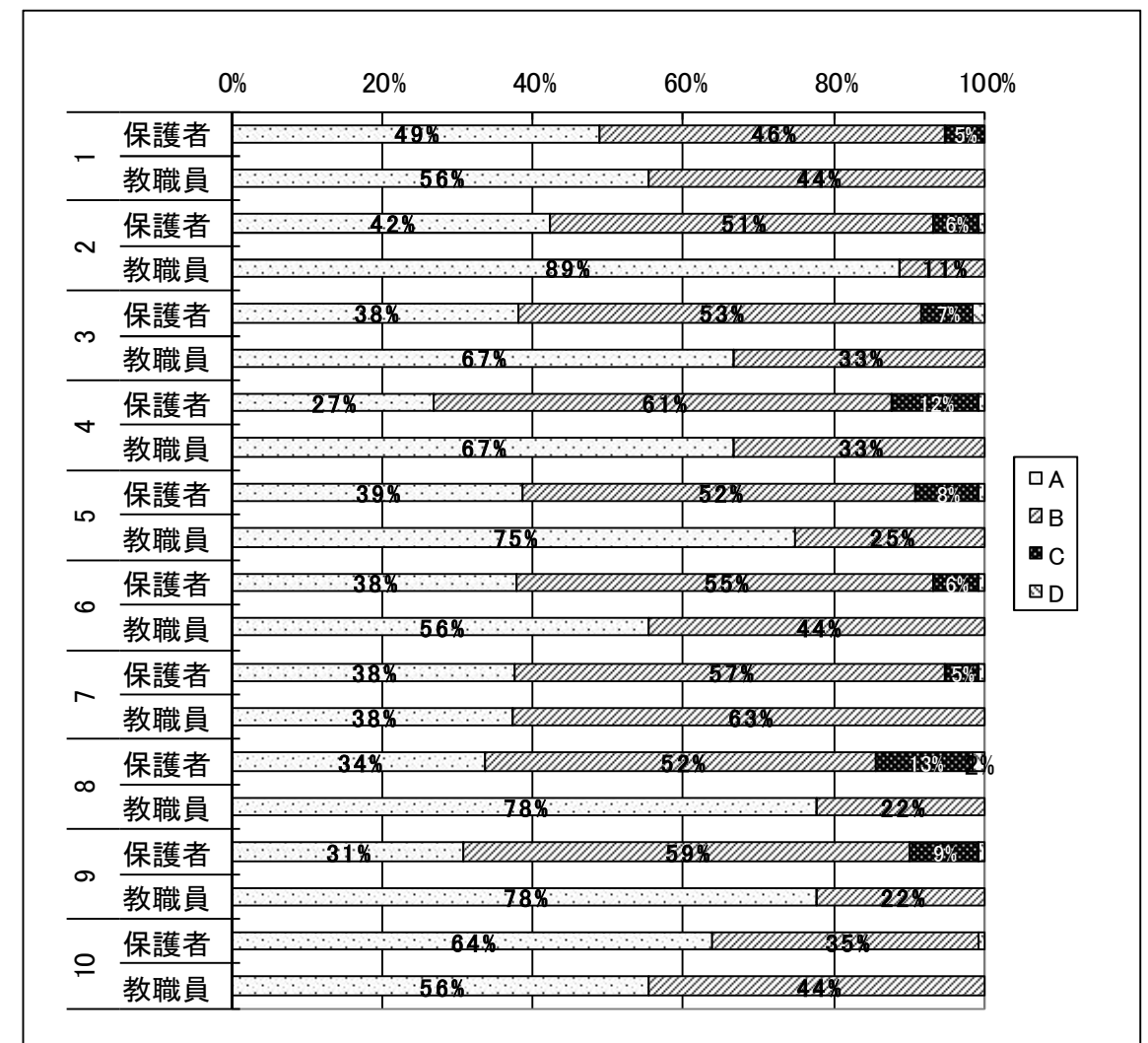
この評価結果については、学校運営協議会の理事会でも報告させていただきました。

その中で、問3は大切、授業でわからないことがあれば「わかりません」と言える教室の環境づくりや理解できていないままにしないことが大事だという意見を頂きました。アンケート項目については、年度当初に出されたグランドデザインと合わせて学校の意図が分りやすくなっているが、今後も議論していく大切さについて確認をしました。

また、保護者の皆様からは、記述式でのご意見・ご要望等も頂きました。頂いたご意見等を検討し、これからの取組に反映していきたいと考えております。

アンケート項目

- 問1 教育方針や取組内容を学校だよりや懇談会等の機会にわかりやすく伝えている。
- 問2 教育目標の達成に向けて、情熱を持って教育にあたっている。
- 問3 子ども一人ひとりが大切にされて、認められる学校づくりを進めている。
- 問4 授業の中で一人ひとりが出した子どもの考えや思いをもとに学習が進められている。
- 問5 教科の学習内容がわかり、基礎的な学力が身に付く取組を進めている。
- 問6 集団での規律やマナーなどが身に付くような取組を進めている。
- 問7 子どもとともに、美化・清掃活動や環境教育に取り組んでいる。
- 問8 子どもが成就感や満足感を感じながら学校生活を送れるような取り組みが進められている。
- 問9 子どもに力をつけてほしいという保護者の思いや願いに応えようとする姿勢が見られる。
- 問10 様々な取組や行事等を通して、家庭・地域と協力して子どもの教育にあたっている。



A：よくあてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない